

平成27年度ところ遺跡の森事業

事業名	期 日	場 所	対 象	人 数	内 容
<文化財事業>					
世界遺産登録推進 (遺跡調査)	8月8日(土)～ 9月30日(水)	大島2遺跡 (常呂町字東浜73-8、 112-11)	市教委 東大教官 学生	2人 5人 11人	国指定史跡常呂遺跡は「世界遺産暫定 一覧表候補の文化資産」として「地方 公共団体を中心となって顕著な普遍的 価値の証明等に向けた調査研究や 総合的な保護施策等を推進すること」 が文化庁から求められている。本年 度は、東京大学との協力のもと常呂 川河口東岸の丘陵に位置する史跡未 指定地の竪穴住居の発掘調査と現地 説明会を実施した。
<遺跡の森事業>					
土器復元	随時	ところ埋蔵文化財センター	小中高校等 団体	83人 (3団体)	遺跡で出土した土器の復元作業体験
土器作り	随時	ところ埋蔵文化財センター	小中高校等 団体	68人 (3団体)	粘土を使った縄文土器製作体験
勾玉作り	随時	ところ埋蔵文化財センター	小中高校・町 内会・サーク ル等各種団体	111人 (5団体)	滑石を使った勾玉製作体験
土器拓本	9月9日(水)	ところ埋蔵文化財センター	常呂高校生徒	14人 (1団体)	遺跡で出土した土器片の拓本製作体 験
遺跡の森レクチャー	随時	ところ遺跡の森	小中高校・町 内会・サーク ル等各種団体	1,626人 (44団体)	遺跡案内と出土遺物の解説を通じた 歴史の学習
遺跡の森講演会 「竪穴住居の生活と 常呂遺跡」	2月14日(日)	多目的研修センター 視聴覚室	一般市民	26人	遺跡の森職員および横浜市歴史博物 館より招聘した講師による講演会
遺跡発掘体験	8月22日(土)	大島2遺跡	一般市民	8人	擦文時代(約1000年前)の竪穴住居の 発掘体験
竪穴住居解説資料	3月31日(木)	ところ遺跡の森	一般市民	2,500部× 2種	擦文時代の竪穴住居と縄文時代の 竪穴住居の特徴や生活を紹介・解説す る配布用資料の制作・印刷
植物紹介	4月～11月	ところ遺跡の森	一般市民	8,000人	遺跡の森に生育する様々な樹木・野 草・野花・キノコ等についての揭示板 の作成
<共催事業など>					
東京大学共同施設利用	随時	ところ埋蔵文化財センター	一般市民	2,473人	東京大学常呂実習施設によるところ 埋蔵文化財センター一部施設の共同 利用と、展示による調査研究成果の 市民への還元。
ネイバル北見歴史めぐり (ネイバル北見との共催)	9月21日(月)	ネイバル北見 ところ遺跡の森	小学生	一般2人、 高大学生2人、 小学生14人	遺跡の館・埋蔵文化財センター見学、 土器復元